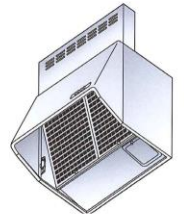


お願い、



居住者各位

PFI 長洲町住宅株式会社
維持管理運営:合人社計画研究所

レンジフードの清掃について

レンジフードの清掃についてお願いです。

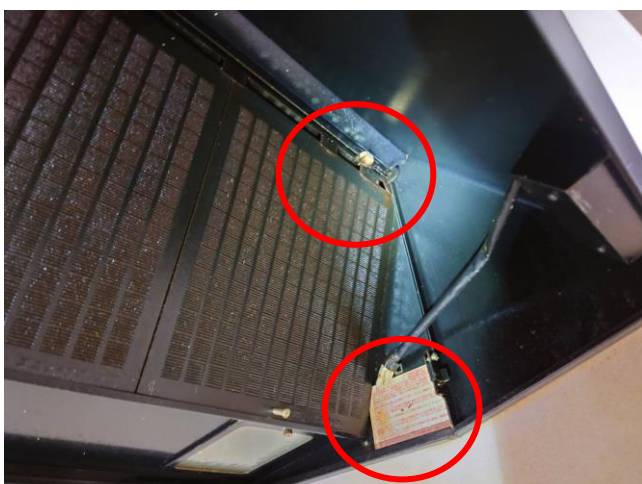
レンジフードについて、清掃不足により故障する事案が発生しております。

原因については、油の使用量が多い住戸において、定期的な清掃を怠ったことで、換気口付近に設置してあるコネクター(下の画像の赤円箇所)内に油が侵入し、漏電したというものでした。

清掃を怠ったことにより、故障が発生した場合、居住者負担での修理が必要となりますのでご注意ください。

メーカー見解としては、1ヶ月に1回程度コネクター等の部品を外したうえでの清掃を推奨しております。

お手入れのしかたについて、メーカー取り扱い説明書を次ページから掲載しています。定期的な清掃へご理解とご協力をお願いいたします。



お手入れのしかた

警告

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること**
感電やけがをするおそれがあります
- **電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと**
ショート・感電のおそれがあります
- **電源プラグはぬれた手で抜き差ししないこと**
感電やけがをするおそれがあります
- **電気部品（モーター・スイッチ等）は、落下によりけがをするおそれがあります**

注意

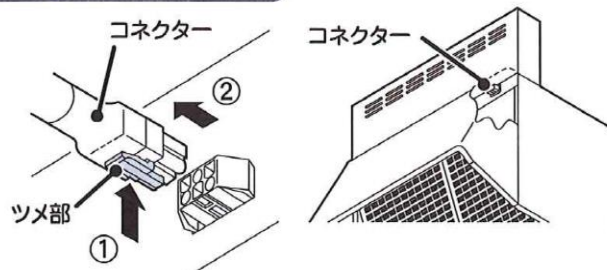
- **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をする**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります
- **お手入れの際に、はずしたファン、部品の取り付けは確実に**
おこなうこと
落下によりけがをするおそれがあります

お手入れの際のお願い

- **調理直後のお手入れはしない**
調理直後はレンジフードファンが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
 - **おそうじはこまめにする**
油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。
(変質がひどいと擦っただけではがれることがあります)
特に、スロットフィルタは汚れやすいので、1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。
早めにおそうじいただきますと、汚れも簡単に落とせると同時に塗装面の劣化も防げます。
 - **中性洗剤を使う**
おそうじの際には、台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと、塗装面が変色したり、キズが付いたり、はがれたりするおそれがあります。
汚れがひどく、アルカリ性洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。
- レンジフードファンの油汚れ落としに最適な、当社推奨の弱アルカリ洗剤「サットレールスプレー」、「サットレールシート」があります。お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。
- 
- **熱湯は変形のもと**
60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。
 - **専用のスロットフィルタを使う、他のフィルタを重ねない**
専用のスロットフィルタ以外を使用したり、他のフィルタを重ねたりすると、通気抵抗が大きくなり、吸い込み不良や異音発生、故障などの原因になります。
- 専用別売フィルタは、「スロットフィルタ」のほか「バリュフィルタ」、「アクアスリットフィルタ」があります。お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。
- **ファンを変形させない**
ぶついたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。
 - **ファンをはずした状態では運転しない**
ファンをはずした状態で運転しないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。
 - **食器洗い乾燥機は使用しない**
取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。
塗装はがれるおそれがあります。

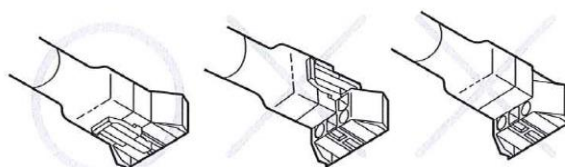
取りはずし・組み立てのしかた

- 1** コネクターをはずします。
①のツメ部を押しながら、②方向へ引き抜きます。



お願い

取り付ける場合は、コネクターの向きを確認し確実に根元まで差し込んでください。



正しい差し込みかた

誤った差し込みかた

お手入れのしかた (続き)

- 2** 前板をはずします。
前板固定金具を内側に回転させ (図①) ロックを解除し、前板ツメ穴を本体ツメ部からはずします。
前板を両手で持ち、手前に引いてはずします。

注意

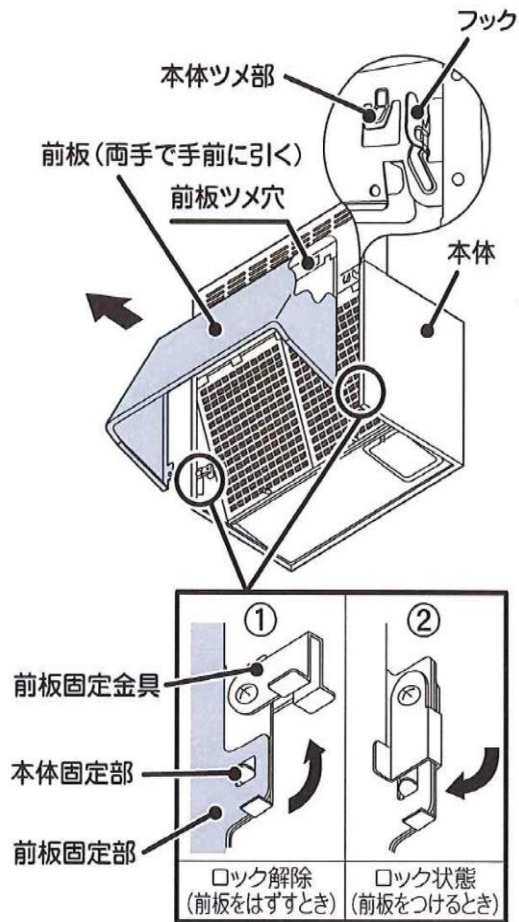


落下注意

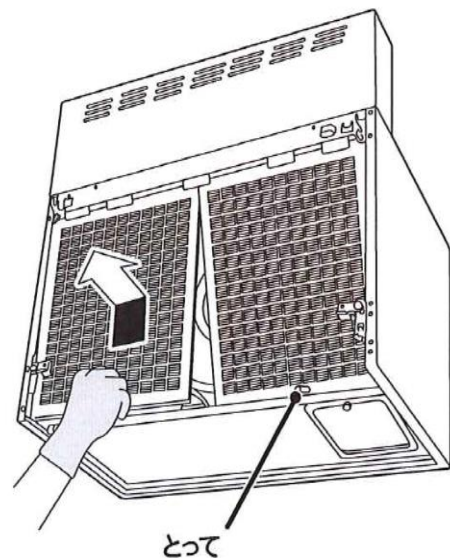
- 部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること
落下するとけがをしたり、部品のキズ、変形の原因になります

※ 前板を取り付ける場合

- ① 前板を両手で持ち、本体のフック (左右2ヶ所) に引っ掛けます。
- ② 前板ツメ穴を本体ツメ部にはめこみ、すきまができないようにななめに押し上げます。
- ③ 前板の下の前板固定部を本体固定部にはめこみます。(図①)
- ④ 前板固定金具 (左右2ヶ所) を下に回転させてロックを確認し (図②)、前板を確実に固定させてください。

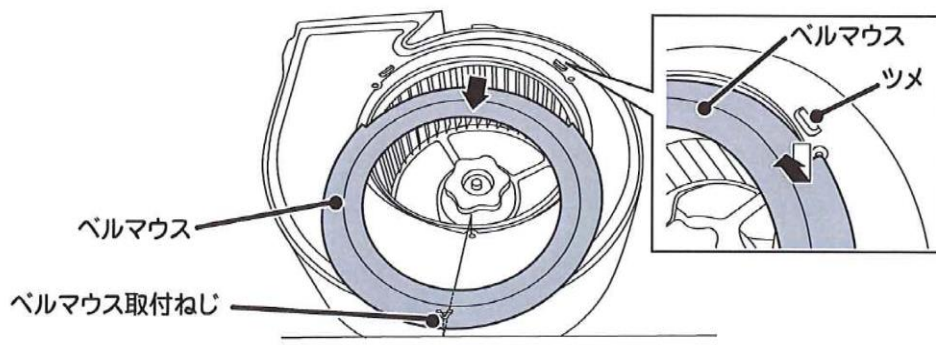


- 3** スロットフィルタをはずします。
スロットフィルタのとってを持って上にあげ、手前に引いてはずします。

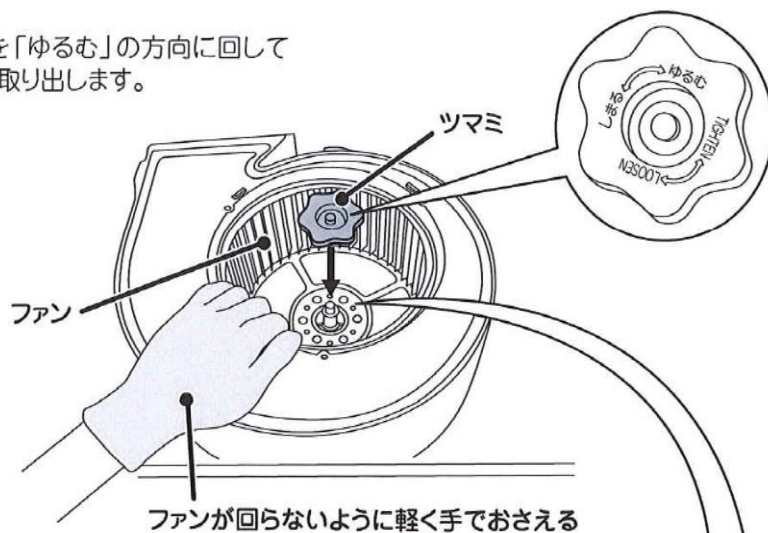


お手入れのしかた (続き)

- 4** ベルマウスをはずします。
ベルマウス取付ねじをゆるめて、ベルマウスの上部ツメから下にスライドさせて、はずします。



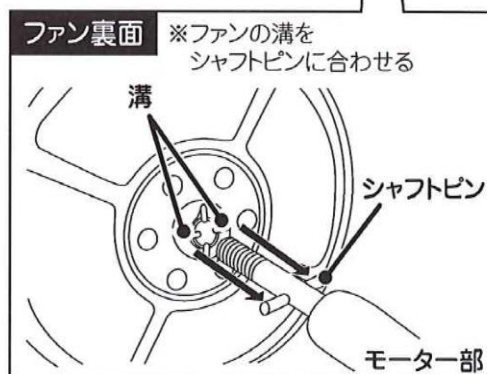
- 5** ファンをはずします。
ファンを押さえツマミを「ゆるむ」の方向に回してはずしたあと、ファンを取り出します。



- 6** 組み立てのしかた。
組み立てのしかたは、**1**～**5** 項を逆の順序でおこないます。

お願い

- ファンを取り付ける際は、ファン裏面の溝がシャフトピンに合うように差し込みツマミを締めつけてください。溝がシャフトピンに合っていないと異常音や故障の原因になります。



お手入れのしかた (続き)

おそうじのしかた

警告



水かけ禁止

- 電気部品 (モーター・スイッチ等) は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと

ショート・感電のおそれがあります



注意



手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること

鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



お願い

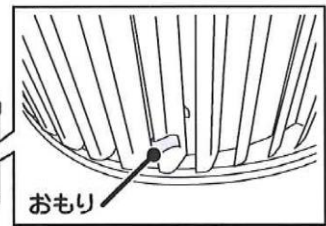
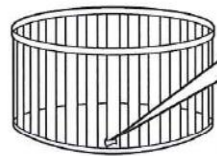
- こまめにおそうじしてください。

特にスロットフィルタは汚れやすいので1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。

油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。

早めにおそうじいただきますと汚れも簡単に落とせますし、塗装面の劣化も防げます。

- ファンにおもり (クリップ状の金具) が付いている場合があります。これはファンの回転バランスをとるためのものです。異音・吸い込み不良の原因になるので、絶対にはずさないでください。



スロットフィルタ

1ヶ月に1度程度、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きしたのち表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。



ファン

本体からはずして、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きしたのち表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

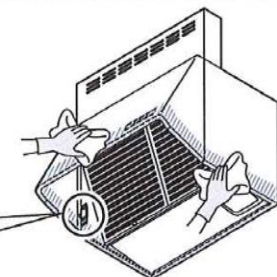
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。



本体、前板

中性洗剤溶液に浸した布で汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないよう、水を湿らせた布で洗剤を良く拭き取ってください。

特に下端部は汚れが付きやすいのでこまめに拭き取ってください。



ロックがされているか確認してください。(8ページ参照)

お手入れのしかた(続き)

ランプ交換のしかた

警告



プラグを抜く

- ランプ交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切ること
感電やけがをするおそれがあります



注意



使用禁止

- 指定以外のランプを使わないこと
ランプカバー周辺が高温となり、やけどをするおそれがあります
また、火災や故障の原因になります



高温注意

- ランプ交換の際は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと
やけどをするおそれがあります



手袋をする

- ランプ交換の際は、必ず厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

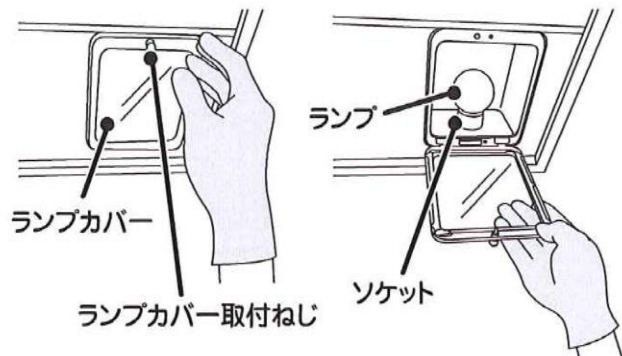


ご使用のランプが切れたときは、下記の市販のミニ電球または電球形蛍光灯を購入し、交換してください。

- ミニ電球…………… 定格100V 40W形 口金E17
- 電球形蛍光灯… 定格100V 電球40W形 口金E17
形名EFD10E形(取付可能寸法:長さ91mm以下、直径45mm以下)

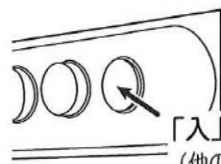
● ランプの交換方法

- 1** ランプカバーを開きます。
ランプカバー取付ねじをゆるめ、ランプカバーを開きます。
- 2** ランプを交換します。
切れたランプを取りはずし、ランプカバー内のソケットに新しいランプを確実に固定します。
- 3** ランプカバーを取り付けます。



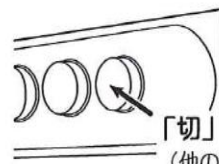
お願い

- ランプカバーが落下するおそれがあるので、必ず手でささえてください。
- ランプの交換をぬれた手でおこなわないでください。
- ランプの交換はスイッチの **照明** ボタンを「切」の状態にしてからおこなってください。



「入」の状態

(他のボタンより引っ込んでいる)



「切」の状態

(他のボタンと同じように出ている)